

(別表第1の4)

事業所名 認知症対応型共同生活介護事業所 くりのみ土居

目標達成計画

作成日: 平成 26 年 11 月 26 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	30	事業所として、早い段階から対応できる内容を明確に説明し、段階に応じた対応ができるように体制を整備する。また、勉強会を積み重ね、職員の不安解消を図り、利用者や家族の要望に沿った介護が実践できることが課題。	看取りについての知識を深め、職員間で話し合い、体制の整備を図っていき、利用者や家族の要望に沿った介護を実践していく。	外部研修会の参加、勉強会を開催して、知識を積み重ねていき、職員間で話し合い、体制の整備を図り、実践に繋がるように取り組みを行う。	12 か月	
2					か月	
3					か月	
4					か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。□

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入して下さい。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告して下さい。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告して下さい。